

平成29年度 行政評価表

所属部	企画戦略部	所属課	危機管理課	正職員数	9人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2650 (内線4140)
-----	-------	-----	-------	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	2 安全な暮らしを確保するまちづくり
	施策名	11 消防・救急体制の強化<消防・救急>

所管する施策の 方向一覧	I-2-11-(1)消防団体制の強化
	I-2-11-(3)消防・救急体制の強化

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	13,601	58,696			
決算額 (千円)	11,512	57,593			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
消防団員の充足率	消防団員の定数に対する充足率(消防団員実員/条例定員491人)	目標	85%	86%	87%	88%	100%
		実績	86.6%	87%			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-2-11-(1)消防団体制の強化
-------	--------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	各種災害への活動拠点となる消防団詰所の老朽化が進んでいるため、災害に耐えられる施設として経過年数を考慮し計画に則り建設を進める。また、消防ポンプ自動車についても耐用年数を考慮し、計画的に更新をする。既存の場所への第5分団詰所の建設を進める。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	今年度は建設から39年を経過し、老朽化が進んでいる第5分団(佐野地区)詰所の移転計画を実施する中で、地元自治会選定の土地の購入を行い移転する予定であったが、地元選定の候補地が土砂災害警戒区域内であったため、現在の場所に建て替えを行う。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	消防団員が円滑な消防団活動を行えるよう、昭和53年に建築され、老朽化に加え、耐震性が懸念される第5分団(佐野地区)詰所の建替えを行った。 また、耐用年数を考慮し、第16分団消防ポンプ自動車を更新した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	昭和59年に建築された各種災害への活動拠点となる消防団第3分団(沢地)の詰所は、老朽化に加え耐震性が懸念されているため、災害に耐えられる施設として経過年数を考慮し、平成31年度の詰所建替え計画により、平成30年度は用地取得を進める。 また、消防ポンプ自動車についても耐用年数を考慮し、第1分団(芝本町)消防ポンプ自動車の更新をする。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1消防施設整備事業	1 消防団詰所用地取得	用地取得数	目標	1件	-	-	-	-	休止	用地借用にしたため
			実績	1件	-					
			達成状況	達成	未実施					
	2 消防団詰所建設	詰所建設数	目標	0件	1件	0件	0件	0件	維持	平成30年度以降も総合計画に則り、消防団詰所の建替えを実施していく。
			実績	0件	1件					
			達成状況	未実施	達成					
2消防ポンプ自動車更新事業	1 消防ポンプ自動車更新	更新台数	目標	0台	1台	2台	1台	0台	維持	平成30年度以降も総合計画に則り、消防団車両の更新を実施していく。
			実績	0台	1台					
			達成状況	未実施	達成					

施策の方向	I-2-11-(1)消防団体制の強化
-------	--------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 消防施設整備事業(01.09.01.03.010.03)	2,504	(2,504)	23,764	(2,564)							増大	決算:第5分団詰所の建設 工事執行のため	
	420	(420)	23,662	(2,462)									
2 消防ポンプ自動車等更新事業 (01.09.01.03.010.02)	0	(0)	23,290	(1,657)							増大	決算:第16分団消防ポ ンプ車の更新のため	
	0	(0)	22,842	(1,518)									

施策の方向	I-2-11-(3) 消防・救急体制の強化
-------	-----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	前年度と同様に耐震性防火水槽を1基建設する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	自治会と工事着手時期を協議の上、加茂もず公園内に40㎡の耐震性防火水槽を建設する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	加茂もず公園内に40㎡の耐震性防火水槽を建設した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	地図メッシュ等により耐震防火水槽の配置について検討し、今年度と同様に耐震性防火水槽を1基建設する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 耐震性防火水槽 建設事業	1 耐震防火水槽の建設	建設箇所数(年間)	目標	1基	1基	1基	1基	1基	維持	
			実績	1基	1基					
			達成状況	達成	達成					
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	I-2-11-(3) 消防・救急体制の強化
-------	-----------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 耐震性貯水槽建設事業 (01.09.01.03.010.04)	11,097	(1,402)	11,642	(47)							維持		
	11,092	(930)	11,089	(93)									

